



3年学年だより

発行日：令和2年 3月 24日（火）

発行者：横浜市立南高等学校附属中学校

校長：三浦 昌彦

NO. 11

新年度に向かって

校長代理 白田 淳子

卒業式、修了式をこのような形で迎えることになるとは思いませんでした。本校は来年度になってもほぼ同じメンバーで学校生活が送れるとはいえ、1年間過ごしてきたクラスの最後の思い出作りや、学習のまとめができないことはとても残念です。殊に、3年生のEGGの卒業論文発表会ができなかったことは、3年間の集大成として、みなさんの成長を感じることができるとても大切な行事だっただけに残念でなりません。

私たちはこれまでも多くの困難を経験し、それを乗り越えてきました。デマが原因で、トイレトペーパーが一時店頭から消えてしまいましたが、私は小学生のときに、オイルショックを経験していますので、母とスーパーに開店前から並んだことを思い出しました。また、ある年は冷夏のため米が大凶作で、お米屋さんに行ってもお米が買えませんでした。また、9年前の東日本大震災の時も、コンビニの棚は空っぽ、ガソリンスタンドは休業状態、また、世の中全体が今のようになり自粛ムードで、テレビもニュースや広報映像ばかりが流れている状況になりました。中3のみなさんは、奇しくもその年の4月に小学校入学だったと聞いています。でも、その度に、未来に希望をつなげ、協力し工夫することで、現在の豊かな世の中になるまでみんなで頑張ってきました。

今回の学校の臨時休業の措置は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のためですが、以前のいろいろな出来事に比べて、より“世界”を実感させられたように思います。中国で発症した（といわれる）未知の病気に対して、各国の対応はどうだったのか、医療体制は、世界に感染が拡大していったのはなぜ、日本政府はどうすればよかったのか、世界経済は大丈夫か…など、考えるべき課題がいっぱいです。初めて人類が戦うウイルスなのですから正解はありません。でも、だからこそ何ができるかをそれぞれが考え、決断し、実行しているのだと思います。

グローバルな時代といわれます。本校は国際社会で活躍するリーダーの育成を目指す学校です。今まで何となく世界を考えていた人も、今回のことで、学校に毎日通うといった自分の身近な生活も、世界につながっていると実感できたのではないのでしょうか。病気になんてならないに越したことはないし、華やかに門出を祝う卒業式を行いたかったのは当然です。しかし、ひよんなことで本気で世界を考える機会を与えてもらったと思えば、それはそれで貴重な経験です。いつもとは違う経験ですが、それを自分の財産として“国際社会の発展に貢献する人”を目指してください。自分はどんなことで貢献できるのでしょうか。

4月から1つずつ上の学年になります。新年度のための有意義な準備期間としてください。

6期生の旅立ち ~ご卒業おめでとうございませす~

「こんな卒業ってあるの？」誰もがそう思っている、令和元年度の締めくくり。お楽しみ学年集会は？部活動のお別れ会は？高校進学の手続きは？…「？」の嵐が吹き荒れています。そして、これがまだ過去形ではなく、現在進行形であるというやるせなさ。6期生のみなさんも、保護者の方々も、先生方もみな同じ思いです。

そんななか、やはり附属中生は立派でした。緊急の休業連絡をとまどいながらも受け止め、大きな混乱もなく今日まで無事に、健康に過ごしてきました。このことそのものが本当に素晴らしいです。さらに、友だちに会いたい、学校に行きたい、体を動かしたい、と願う気持ちは、これまでの何気ない毎日を健やかに過ごさせていたからこそでしょう。平穏な毎日の中にたくさんの希望や楽しみやエネルギーが隠れていることに、あらためて気付かされます。ずっと記憶に残るであろう6期生の卒業。どんな卒業式の形になろうとも、6期生の3年間のきらめきは変わりません。6期生とともに過ごしてきた先生たちからはなむけの言葉を贈ります。

学年主任 梶ヶ谷 朋恵

初めての学年集会の時、「まじめ」であることの尊さ、まじめな人が嫌味や僻みではなく、まっすぐな意味で認められる学年を作りたいという話をしました。集中して顔を上げ、話を聞ける6期生の皆さんは、多くの人からのメッセージを真摯に受信し、一人ひとりまじめに頑張っ、成長してきました。たくさんのインプットが伴う人のアウトプットは、とても魅力的で個性的なものになります。(英語もね★)

今後の人生、皆のアウトプット楽しみだなあ。



1組担任 福田 由美

「附属中は生徒が宝」何度となく使ってきたこの言葉を、今、実感しています。「一笑懸命」「正真笑明、魚!」「宝島~島人の掟~」と、自分たちの目指す姿を自分たちの言葉で定め、友だちのよさに刺激されて伸びてきました。よいことをよい、と受け止められる素直さが6期生の宝です。もちろんうまくいかなかったこともあります。でもそこに成長の種がある。失敗してそのままにしておくのが失敗、そこから動き出せば成長。失敗は挑戦者への贈り物。挑戦者であれ!

3組担任 大澤 信夫

「青は藍より出でて、藍より青し」

みなさんは藍染めを知っていますか？藍という植物を使って染物をする、元の植物よりも鮮やかな青い色に染まります。この言葉には「弟子が師匠を越える」という意味があります。

これから先、様々な師と出会うと思いますが、その方々を越えて更なる高みに向かって「前進」してください。もちろん「全力」で。

6期生の皆さん、卒業、おめでとう!

2組担任 阿部 卓

卒業と同時に新たなスタートを切る大好きな6期生へ、お祝いと激励の言葉として、私の好きな言葉を送ります。「何も咲かない寒い日は下へ下へと根を伸ばせ、やがて大きな花が咲く」どこかでこの言葉を聞いたことがあるのではないのでしょうか。コツコツとまじめに努力する6期生も、これからいろんな壁に出会うでしょう。うまくいかないこともあるでしょう。でも、歩みが続けていけば、目に見えてない成長が、いつかその積み重ねがみんなの背中を押してくれる。あきらめるな、6期生!いつかみんながどんな花を咲かせたのか、聞かせてください!

4組担任 宇賀神 理恵

3年間、たくさんの『色々』をありがとうございました。みんなの『色々』な姿が心に焼きついています。

1年の授業、今でも語れます。3年間の授業は本当に楽しかったなあ。楽しすぎて半分の時間は語っていた気がします(笑)これから長~い人生の中で「そういえばこんなこと…」と思い出してくれたら嬉しいです。

いつも笑顔でいてください。笑顔は周りを幸せにします。周りが幸せだと、自分も幸せでいられます。

私は6期生みんなの笑顔のおかげで幸せでした。

3 学年所属 青木 裕介

3 年間楽しい社会科の授業をありがとうございました。ペアやグループでの話し合い活動で、クラスのみんなと共に学ぶことができましたね。

人間は一人では生きられません。必ず誰かと関わります。いいことも悪いこともあります。白でも黒でもない、グレーなことがいっぱいです。「明るく豊かにコミュニケーションをして、最終的に自分で判断をする。」これが3年間の授業の隠れたテーマでした！

6 期生のみんな、卒業おめでとう！！

3 学年所属 深谷 きらら

「勉強！」「成績！」という大人からのプレッシャーのなかで、「体育」の時間は私にとって、体を思いっきり動かし、リフレッシュできる大事な場でした。みんなとの授業では、そんな自分の中学・高校生時代をよく思い出しました。そしてみんなのいろんな新しい表情に出会える体育の時間が私は大好きでした。みんなともっと一緒に体育したかったなあと、未練タラタラなので、高校生になったみんなと対決しに行きたいと思っています。卒業おめでとう😊

6 期生へ ～お世話になった中学校の先生方から～

中学校の最後の授業も、最後の委員会も、部活のお別れ会もできないままでの卒業となってしまいました。同じ敷地内とはいえ、やはり中学校から高校へ進学するというのは、みなさんの人生の中で大切な節目です。次に会う時は、「卒業生と中学校の先生」という新しい関係です。これはこれまでの関係がなくなるものではなくて、また新しく始まるものです。どんな関係を築いていけるのかもまた、先生たちにとっての楽しみの一つです。

中学校生活の最後を飾る 6 期生へ、いろいろな場面で関わっていただいた先生方から、メッセージをいただきました。

阿部 康彦 副校長先生	今ご卒業、おめでとうございます。 今後も、健康を大切に！自分を大切に！周囲の人たちを大切に！しながら、様々なことを学び続けていってください。
蛭田 真生先生 (理科・科学部)	科学部のみなさんへ 最後の3年生を送る会ができず、とても残念です。科学を楽しむ気持ちや探究心をこれからも大切に。高校での活躍に期待しています！
海崎 隆徳先生 (国語)	授業で3年間関わらせてもらってありがとうございました。海崎が教えているばかりに触れ合う機会の減ってしまった福田先生の話で盛り上がったこと、楽しかったです😊
三井 俊文先生 (社会・サッカー部)	変化と挑戦の人生を！ これからも多くのことに挑戦し、日々成長する人生を送ってください！
石井 温子先生 (国語・バドミントン部)	ご卒業おめでとうございます。1年生から見ると、3年生の存在はとても大きく素敵でした。生徒会や委員会、部活、行事、それぞれの立場で格好良かったです。ご活躍を！
中山 優先生 (数学・ソフトテニス部)	おめでとうございます！これからは少し大人になった皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。良い出会いを！
山本 丁友先生 (英語・ハンドボール部)	Congratulations on your graduation! 特に関わった部活動では、3年生が頼もしくて仕方ありませんでした。これからの人生も、お互いにエンジョイしましょうね！！
茂木 瑠香先生 (数学・吹奏楽、弦楽部)	行事、部活等で最上級生として後輩を引っ張っていく6期のみなさんの姿はとても立派で印象に残っています。これからも笑顔で頑張ってください！
朝比奈 康江先生 (国語・演劇部)	心に熱い思いはあるけれど、冷静な判断ができるから、決してブレることがない。それが皆さんの印象です。これからも頼りにしています。

古谷 知農先生 (数学・サッカー部)	担任をした1年生。クラスでやったお楽しみ会とか懐かしいなあ。立派になった姿をいつも頼もしく嬉しく思っていました。歴代最高の戦績を残したサッカー部、ありがとう!
古谷 佳代先生 (英語・硬式テニス部)	6期生のひたむきな姿は、周囲を「応援したい」という気持ちにさせてくれました。後輩たちに立派な背中を見せてくれてありがとう。これからも自分らしさを大切に!
酒井 貴史先生 (数学・バドミントン部)	いつでも落ち着きを忘れない6期のみなさんの姿は、後輩たちのよき見本でした。次は、「あんな高校生になれ」と言われる存在になってください。期待しています!
山形 拓也先生 (社会・野球部)	すぐに熱くなって声を荒げていた君。長い間ケガに悩まされた君。走っているのか歩いているのか分からなかった君。スライディングの習得に2年かかった君。忘れた頃にいつもノートを出してきた君。5人いつまでも良き友でいてください。
小野寺 啓司先生 (保健体育・男子バレー部)	人にやさしく!自分にもっとやさしく!! やさしさはその人の強さだと思います。
高仁 環先生 (理科・硬式テニス部)	1年生のときは、ボールを打ち返すのに必死! 3年生の最後の試合では、2年間自分を信じ努力し続けた姿を見ることで、とてもうれしかったです。卒業おめでとう!
鈴木 古都美先生 (養護・ハンドボール部)	入学式の日、「1年生はまだまだ小さいね」と言っていたあの頃が懐かしいです。身体も心も、大きく成長しましたね。これからも、みなさんの人生が幸せでありますように。
浜島 弘吏先生 (事務室)	学業優先
芳賀 裕子先生 (音楽)	今年度の合唱コン素晴らしかったです! 1年時の学年合唱の澄んだかわいらしい響きから、ぐんと力強いハーモニーでしたよ。これからもずっと歌(発声!!)を忘れないでくださいね。
前田 純治先生 (美術)	もう卒業ですか! 早いなあ〜。とても楽しく授業をさせてもらってありがとうございました。
大越 重信先生 (技術)	卒業おめでとう。教科のみでの交流でした。技術分野は幅広く情報から栽培まですべて人間の歴史と生活に関わることでした。これからの生活で活用できれば幸いです。
間宮 英美先生 (保健体育・陸上部)	中1の春、小さくて頼りなかった皆さんの姿を思い出します。卒業を迎える今、一人ひとりが確実に成長してきたことに自信を持って進んでいってください。
高橋 輝夫先生 (数学)	周囲を優しい目で見ていると、優しい目で見られる人が現れます。他人の成功を心から喜んでいけば、応援してくれる人が現れます。素敵な人生を歩んでください。
紺谷 陽子先生 (学校司書)	卒業おめでとうございます。たくさん本を借りた人、毎日のようにマンガを読みに来た人、図書委員の人、関わりは様々ですが、皆さんと出会えて幸せです。高校生になっても図書館に来てくださいね。
秋山 祐子先生 (スクールカウンセラー)	いよいよ来月から新しい進路が始まりますね。クラスメイト、先生、先輩。新しい出会い楽しみですね。どんな新しい自分に出会うのかな。自分の好きなところをたくさん見つけてください。いよいよ自分探しの始まりです。卒業おめでとう!
鈴木 厚子先生 (職員室アシスタント)	ご卒業おめでとうございます。のびのびと明るい皆さん、高校でもさらに大きく成長し、ご活躍ください。新しい出会いも楽しんでください。

学年目標



花言葉は「大切な思い出」

お知らせ

- 3月24日卒業証書授与式の模様を撮影、それを編集し、DVDにまとめます。皆様へは、新年度になり横浜市予算措置がなされてからDVDを配付する予定です。
- EGG卒業研究において作成した抄録集は、印刷製本の後、卒業生のみなさんに配布します。